

10月 2-8日

ヨブ 1-3章

141番の歌と祈り 米山 英行

開会の言葉（1分）吉田 忍

神の言葉の宝

「いつでもエホバへの深い愛を示す」（10分）滝 秀貞

宝石を探し出す（10分）大谷 正

ヨブ 1:10 彼も家族も全ての持ち物も、あなたが柵で囲んで守ったのではありませんか。あなたの祝福によって彼の仕事はうまく運び、家畜は非常に多くなりました。

この聖句は、マタイ 27章 46節午後3時ごろ、イエスは大声で叫び、「エリ、エリ、ラマサバクタニ」、つまり、「私の神、私の神、なぜ私を見捨てたのですか」と言ったにあるイエスの言葉を理解する上でどのように役立つか。

(塔研 21.04.11 ページ 9節) イエスは何を言いたかったのか。イエスは死の直前に、「私の神、私の神、なぜ私を見捨てたのですか」と叫びました。(マタ 27:46) イエスがなぜこう言ったのか、聖書には書かれていません。しかし、この言葉から幾つかのことが分かります。まず、①イエスがこの言葉を語ることによって、詩編 22編 1節の預言が実現しました。*イエスがなぜ詩編 22編 1節から引用したのか、考えられる理由については、この号の「読者からの質問」を参照さらに、②エホバがイエスを「柵で囲んで守つ」てはいなかったことが分かります。(ヨブ 1:10) 天のお父さんは、イエスを敵の手に渡し、イエスの信仰が極限まで試されるようにしました。イエスにはそのことははっきり分かりました。イエスほど試された人はほかにいません。別の点として、③イエスの言葉から、イエスが無実であり、死に値するようなことは何もしていなかったことも分かります。

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。(2:11) ヨブ記の3人の厄介な慰め手たちも、当初はヨブを気遣い助けようとした良い動機でヨブの所にやってきたようです。なぜそれほど酷い慰め手になってしまったのか、サタンの影響など含めて私たちも、彼らの失敗に陥らないように、また慰めを受ける側として消極的な影響を受けないように、ヨブ記から学んでいきたい。

聖書朗読（4分）ヨブ 3:1-26（教励 第12課）有川 聖七

野外奉仕に励む

最初の話し合い（3分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。公式ウェブサイトを紹介し、jw.org コンタクトカードを渡す。（教励 第9課）福永 和子 9 布川 志津

再訪問（4分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。「聖書を学ぶべきなのはなぜですか」の動画を紹介し、話し合う。（再生はしない）（教勵 第20課）石原 里佳 20 田島 マヤ

話（5分）塔研 22.01 11-12 ページ 11-14 節 主題：ヤコブのように上手に教える現実的な見方をし、謙遜である。（教勵 第18課）河野 正和

クリスチャンとして生活する

21番の歌

「自分はよくやっていると思っていた」（10分）討議。動画を再生し、次の質問を 五味 統

①バードウェル兄弟が「自分はよくやっている」とと思っていたのはなぜか。

家族を養い妻は開拓者、自分は長老で自分たちの理想の家も建てることができ、全て手に入れた感じだった。（インターナショナルボランティアとして日本の建設プロジェクトに割当てられ）

②兄弟はマタイ 6章33節についてよく考えて、どうしたいと思うようになったか。

王国を本当にいつも第一にすれば、他のもの全ても与えられる。後に倒れて誰かに支えられるという遊びはあまり好きではなかったが、エホバに支えられる必要はある。兄弟は奥さんや子供たちの残り物の時間しか与えていないのでは？と質問され、自分には何ができるだろうかと真剣に考え始めた。家族皆で全時間奉仕をするにはどうしたいんだろうとも考えた。

その後家族で開拓奉仕をすることで様々な祝福に与かれた。娘夫婦は支部建設設計部門の建設サーバントとして奉仕し、息子夫婦は開拓奉仕をしながらリモートでベテルの奉仕もして、私たち夫婦は支部建設設計部門の建設サーバントとして働いている。

③バードウェル家の経験談から何を学べたか。

家族でエホバに全時間仕えるためにいろいろなものを手放すという決定をしてよかったです

「JW.ORG のトップページを宣教で使う」（5分）討議。長谷川 瑛一

会衆の聖書研究（30分）暮 レッスン 59 ポイント 6,まとめ,復習,次のステップ 田中慶一

閉会の言葉（3分）吉田 忍

129番の歌と祈り 有田 悟

^(ヨブ 1:1-3:26) ウツの地方にヨブ*という男性がいた。神に忠誠を尽くす*正直な人で、神を畏れ、悪から離れていた。2ヨブには7人の息子と3人の娘がいた。3所有していた家畜は、羊7000匹、ラクダ3000頭、牛1000頭*、ロバ*500頭で、召し使いも非常に大勢いた。ヨブは東方で最も裕福な人だった。4ヨブの息子たちは、日を決めて順番に自分の家で宴会を開き、3人の姉妹も招いて一緒に食べたり飲んだりした。5一連の宴会が終わるたびに、ヨブは子供たちを呼び寄せ、神聖なもの*とした。朝早く起きて、一人一人のために全焼の犠牲を捧げた。「子供たちが罪を犯し、心の中で神を侮辱したかもしれない」と考えてのことだった。ヨブはいつもそのよう

神の言葉の宝

いつでもエホバへの深い愛を示す

[「[ヨブの紹介](#)」の動画を再生する。]

サタンは、ヨブが利己的な動機でエホバを崇拜していると主張した。（[ヨブ 1:8-11。塔研 18.02 6 ページ 16-17 節](#)）

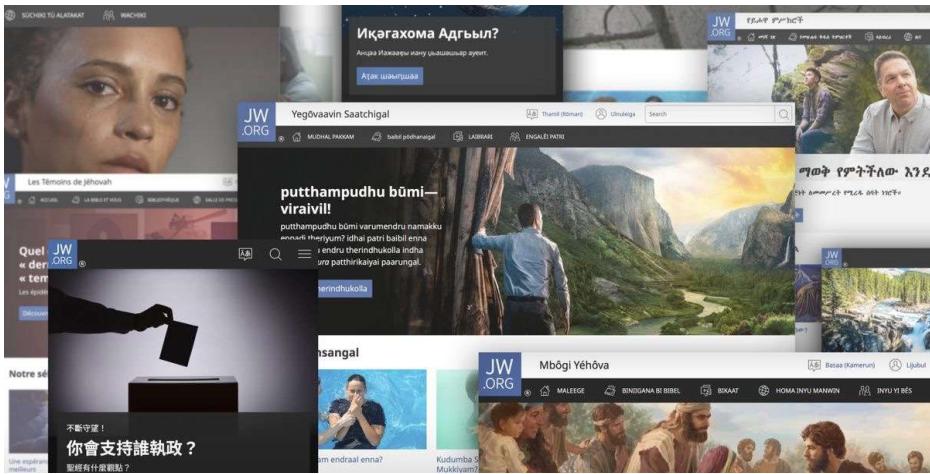
サタンは、私たちが本当はエホバを愛していないと主張した。（[ヨブ 2:4, 5。塔研 19.02 5 ページ 10 節](#)）



エホバは私たち一人一人に、サタンの主張が間違っていることを証明する機会を与えていた。（[格 27:11](#)）順調な時も難しい時も、生活の中でエホバを第一にするなら、エホバをどれほど愛しているかを示すことができる。

[^ \(ヨブ 1:8-11\)](#) エホバはサタンに言った。「私に仕えるヨブに注目したか。地上に彼のような人はほかにいない。神に忠誠を尽くす*正直な人で、神を畏れ、悪から離れている」。⁹サタンはエホバに答えた。「ヨブは本当に純粋な気持ちで神を畏れているのでしょうか。¹⁰彼も家族も全ての持ち物も、あなたが柵で囲んで守ったのではありませんか。あなたの祝福によって彼の仕事はうまく運び、家畜は非常に多くなりました。¹¹試しに、あなたの手を出して、彼の持つもの全てを破壊してください。彼はきっと面と向かってあなたを侮辱します」。

または、「非難されるところがない」。



クリスチャンとして生活する

JW.ORG のトップページを宣教で使う

jw.org のトップページには、誠実な人の関心を引くような記事や動画が掲載されています。（[使徒 13:48](#) 異国の人々はこれを聞いて喜び、エホバの言葉を賛美するようになった。そして、永遠の命を得るための正しい態度を持つ人は皆、信者となった。）そこでは、ニュースで注目を集めていることや人々が話題にしていることが取り上げられています。

宣教でどのようにトップページを活用できるでしょうか。

- 定期的にウェブサイトをチェックする。トップページの最新のコンテンツに目を通して、会話をする時にどのように活用できるかを考えましょう。（「もっと見る」をクリックすると、最近掲載されたコンテンツを見るることができます。）ウェブサイトの最新情報に通じておくなら、いつも新鮮な話題で家人の人と話すことができます。
- トップページで紹介されている記事や動画を使って会話を始める。これらのコンテンツから、多くの人がどんなことに関心を持っているかを知ることができます。
- トップページを見せる。「気になるトピックを選ぶ」からトピックを紹介し、記事や動画の見つけ方を説明します。
- リンクをシェアする。直接話を聞くことには抵抗がある人も、ウェブサイトなら見てみたいと思う人がいます。それで、トップページへのリンクや、そこで紹介されている動画や記事へのリンクを積極的にシェアしましょう。

[（使徒 13:48）](#) 異国の人々はこれを聞いて喜び、エホバの言葉を賛美するようになった。そして、永遠の命を得るための正しい態度を持つ人は皆、信者となった。